

Q & A

Q 不育症とは？

A 3回以上の流産を経験している場合を言いますが、最近は2回の流産でも適応です。

Q 不育症のご夫婦は多いのですか？

A 流産を1回でも経験している3人に1人の割合ですが、3回目以上は40～50人に1人です。

Q 不育症の原因は？

A 多岐にわたります。子宮奇形をはじめ、子宮筋腫、子宮内膜症、子宮腺筋症など臓器疾患もありますが、最近は、免疫的不育症が多いです。

血栓を作りやすい抗リン脂質抗体保有やその他流産因子、また、免疫バランス不均衡なども報告されています。

不育症治療にあたって、「どんな原因で流産するのか？」またそれに対して「どのような治療法があるのか？」をご夫婦でよく理解しておくことが大切です。

開設場所

県央地区



常磐自動車道水戸ICから国道50号を市街地方面に進み約25分
JR常磐線水戸駅北口から徒歩約10分

県南地区



不妊専門

相談センター

不妊Q & A

赤ちゃんがほしいな…



茨城県

不妊で 悩んでいる方のための 専門の相談センターです。

これまで
いろいろ治療を
ためしたけど…

子供がほしいけど、
なかなか
妊娠できない。

不妊の
治療や検査って
どんなことを
するのかしら？

体外受精や
顕微授精について
教えてほしい。

病院では
ゆっくり相談に
乗ってもらえない。

夫や
周りとの関係で
悩んでいるのだけど…

県内の病院情報を
知りたい。

治療の費用って
どれくらい
かかるのかしら？

パートナーと
一緒に
相談したい。



不妊専門相談センターでは、
不妊治療専門の産婦人科・泌尿器科医師、
カウンセラー、助産師が、
無料で相談をお受けしています。
どんなことでもお気軽にご相談下さい。

※相談は、原則完全個別面接方式です。
(Zoom可)

電話予約受付

090-2282-7388

受付日

月～金曜日の午前9時～午後3時

※土日祝・年末年始・お盆を除く

県内2カ所で開催しています。

地区	開設場所		
県央	茨城県三の丸庁舎1F 水戸市三の丸1-5-38		
	開設曜日	第1、第4日曜日	第2、第3木曜日
	開設時間	14:00～17:00	17:30～20:30
県南	茨城県県南生涯学習センター 土浦市大和町9-1 ウララビル5階		
	開設曜日	第1、第3木曜日	第2、第4日曜日
	開設時間	18:00～21:00	9:00～12:00

※ご予約のお時間から15分を過ぎますとキャンセルとなります

電話相談(予約不要)

毎月第4木曜日のみ電話相談を行っています。
13:00～16:00 / ☎080-1044-4064へお電話ください。
※ご相談時間は30分程度 ※通話料は相談者のご負担になります。
※非通知はお受けできない場合があります。

茨城県産婦人科医会

<https://ibaog.jp.org>
(メール相談もお受けしています。)



QRコードで
簡単アクセス!



Q 不妊症とは？

A 不妊症とは、「妊娠を希望している夫婦が通常の性生活を行っているにもかかわらず、1年を経過しても妊娠しない場合」をいいます。

女性の年齢が35歳以上の場合には6ヵ月の期間で妊娠しなければ検査をおすすめします。

Q 不妊症のご夫婦は多いのですか？

A 日本では、赤ちゃんの誕生を望みながら妊娠しないカップルは、5.5組に1組くらいおります。

Q 不妊の原因は？

A 不妊症には、ひとつの原因だけでなく、複雑な原因が重なっている場合もあります。原因は、男女ほぼ同じ割合で、30～40%、原因不明の場合が10～20%といわれています。

不妊の原因をしらべて治療を受けようとする場合、女性だけでは片手落ちです。赤ちゃんが出来てから育てるのも夫婦の共同作業です。男性と女性が協力して早く検査・治療を受けましょう。

不妊症の治療は大きく分けて、タイミング指導、人工授精、生殖補助医療(体外受精など)に分けられます。

2022年4月より保険適応で治療を受けることが可能です。